

生成AIの取り組みについて

AIにオールイン：新しい価値創造への挑戦

技術と、革新と、未来と。

DeNAのAI戦略概要

AIにオールインする全社的な取り組み

第2の創業期の開始

南場智子会長による宣言「DeNAはAIにオールインします」を契機に、1999年の創業に次ぐ第2の創業、「チャプター2」が始動。AIパワーを全社的に活用し、ビジネス変革を進めています。

人員効率化と新規事業創出

約3000人の現在の事業運営を半分の人員で成長させながら、残りの半分で新規事業を創出。10人1組でユニコーン企業を量産する体制を構築します。

AIレイヤー戦略

生成AIの産業構造において、エンドユーザーに直接触れる「アプリケーションレイヤー」に注力。ユーザーニーズを直接受け止め、付加価値に変換する強みを活かします。

事業領域別AI戦略

- ✓ B2B：バーティカルAIエージェントにフォーカス
- ✓ B2C：エンターテインメント、コミュニティ領域に注力
- ✓ M&A活性化：AIスタートアップの積極的な発掘・買収
- ✓ スピナウト支援：独立を望む事業の支援体制構築

「AIのパワーで創造的な仕事にフォーカスし、人間の本質的価値をより高める。AIシフトの本質は、単なる効率化ではなく、人間の創造性の解放にある」

- 南場智子 代表取締役会長

デジタルマーケティング領域での生成AI活用事例

広告テキスト生成から「サービスらしさ」の学習まで

課題

- 広告テキスト作成に多大な工数（100本のテキストを5名で数時間）
- クリエイティブアイデアの枯渇
- サービス特有のトーン&マナーの維持

生成AIソリューション

2021年にGPT-2を用いた広告テキスト生成AIを導入。人間が考えつかなかった表現やバリエーションを生み出し、作業時間を約1/10に削減。



独自の実装ポイント

- ✔ **評価AIの開発:** 生成されたテキストのパフォーマンスを予測・評価するAIを併せて開発
- ✔ **サービスらしさの学習:** 各サービス特有のトーン&マナーを学習させ、ブランディングに一貫性のあるテキスト生成を実現
- ✔ **Human-in-the-Loop:** AIが生成したテキストを人間が精査するワークフローを確立し、品質とブランド安全性を担保

成果



作業時間
約90%削減



広告配信数
大幅増加



ユーザー反応
向上



クリエイティブ多様性
拡大

「新しい技術の導入は必要不可欠。きちんと知り、正しく使う共通認識のもと、AIをあたかも強い仲間が一人増えたかのように活用しています」

全社的な生成AI活用の方針

人員効率化と新規事業創出の両立

◎ 目標



👥 10人チーム戦略

「10人1組でユニコーン企業を量産する」新たな体制構築を推進



スタートアップ
マインド



AI活用
スキル



M&A
活性化



スピンアウト
支援

🏗️ 5層垂直統合AI戦略

5

事業戦略に基づくAIプロジェクト群

AIを新たな事業価値として位置づけ、各事業特有のニーズに応える

4

個人能力の最大化と創造性の解放

コーポレート機能を中心に、よりクリエイティブな業務に集中できる環境構築

3

AIリテラシーの向上

既存業務をAIネイティブに再構築するための知識と実践力の醸成

2

業務ワークスペースに統合された生成AIツール群

Google Workspace、Slack、Confluenceなどと連携した最適なAIツールの提供

1

全従業員が利用可能なLLM基盤の整備

効率的なWeb UIベースのチャットGPTライクなLLMアプリケーション提供



成果

内製開発したLLM基盤ツールにより、一般的な生成AIプラットフォームと比較して**約1/10のコスト**で**4万時間以上**の業務時間削減を達成

技術戦略：AI技術の中核領域と垂直統合戦略

事業価値の最大化に向けたAI技術の戦略的展開

重点的に取り組む中核AI技術

パーソナライゼーション

個人に最適化されたユーザー体験を提供

ライブ配信 ゲーム

コンピュータービジョン

画像・動画解析による高度な認識技術

スポーツ ライブ配信

強化学習

HandyRLによるゲームAI・シミュレーション

ゲーム 最適化

マルチモーダル生成AI

テキスト・画像・音声を組み合わせた創造

全事業

💡 技術シナジーの最大化

4つの中核技術を事業間で共有し、一つの事業で培った技術を他事業へ即座に応用。垂直統合型の技術開発により、DeNA独自の競争優位性を創出します。

AIアプリケーション戦略

01 AIUXネイティブプロダクト

単純なチャットUI以上の独自AIエクスペリエンスを設計。AIが提供する本質的価値を反映したUXをサービスに実装します。

i 2016年からのAI実装経験を活用

02 ドメインスペシフィックビジネスプラットフォーム

領域特化型サービス開発を共通機能組織で支援。多様な事業ドメインが持つデータをAIプロダクト競争時代の強力なアセットとして活用します。

📊 ゲーム・スポーツ・ライブなど多様なデータ資産

03 AIネイティブオペレーション

既存の人間オペレーションをAIに合わせるのではなく、最初からAI前提で業務設計。人間はAIができない創造的業務に集中します。

🤖 AIエージェント技術の積極的な応用

💬 専門家の視点

「AIはあくまで手段であり目的ではないことを一貫して認識。目的を見失わずにAIをどこに適用すべきかの判断が真のインパクトを生み出す。AIの表面的な部分だけでなく、本質部分の理解とビジネスモデルとの接続が重要です。」

- AI技術開発責任者 田中一樹

まとめ：今後の展望とビジネスインパクト

DeNAの「AIにオールイン」戦略がもたらす変革

✔ DeNA AI戦略の要点

- 1999年の創業に次ぐ、「第2の創業期」としてのAI戦略
- AIエコシステムにおけるアプリケーションレイヤーに集中
- AIを手段として捉え、事業成長と価値創造を追求
- 5層垂直統合戦略による全社的AI変革の推進

🗺️ 今後のロードマップ

- 短期（2025年）
全従業員のAIリテラシー向上と既存事業の効率化（約50%の生産性向上）
- 中期（2026-2027年）
バーティカルAIエージェント事業の拡大とM&A加速、AIネイティブサービスの市場投入
- 長期（2028年以降）
AI駆動型の新規事業群による収益構造の変革、複数のユニコーン事業の創出

📈 ビジネスインパクト



業務効率化
4万時間+
内製LLM基盤による業務時間削減



コスト最適化
1/10
一般的な生成AIプラットフォーム比



人材活用
50%
新規事業創出への人員シフト



新規事業
10人
ユニコーン企業創出チーム単位

🎯 長期的なビジョン

DeNAはAI技術をコアとした「技術と、革新と、未来」を追求し、継続的なDelightの提供と事業価値の最大化を目指します。



B2B
バーティカルAI
エージェント



B2C
エンターテインメント
コミュニティ



M&A
AIスタートアップ
積極買収

「AIの波というゲームは大資本を投じる企業だけが主役ではありません。波を捉えて入っていけば、一般の企業や個人すべてに主役になれる可能性があります。」

- 南場智子 代表取締役会長